

「阿南市における情報化に関する包括連携協定」の締結について

現在、阿南市(阿南市長:岩浅 嘉仁)と西日本電信電話株式会社徳島支店(支店長:藤枝 正俊)は、巨大地震の大津波災害に備え「津波発生時における一時避難施設としての使用に関する協定」(2014.11.10)を締結しています。

今回新たに、阿南市と西日本電信電話株式会社徳島支店は、地域のさまざまな課題に迅速かつ適切に対応し、ICTを活用したまちづくり及び市民サービスの向上を図ることにより、阿南市が将来像として掲げる「ひと、まち、心をつなぐ笑顔の光流都市」の実現に向け、本日、包括連携協定を締結しました。

1. 協定締結に至った背景

阿南市は、安全で安心な市民生活を提供し、市や地域がこれまで以上に活性化するためにICTの有効な利活用に向けて検討を進めています。

阿南市において地域情報化が検討されている中、西日本電信電話株式会社徳島支店においても、ICT分野でこれまで培ってきた経験や最新の技術を活かし、地域への支援ができないかと検討を進めていました。

このような背景のもと、ICTを利活用し、相互に連携しながらICTを活用したまちづくり及び市民サービスに関しての情報化に取り組むことで両者が合意し、今回の包括連携協定の締結となりました。

2. 連携協力する内容

主な事項は次のとおりです。なお、具体的な取り組み内容及び実施方法につきましては、今後、両者で協議のうえ決定してまいります。

- (1) ICTの利活用による情報配信、地域課題への対応、地域社会の活性化及び市民サービスの向上に関すること。
- (2) ICTの利活用による新たなサービスの創出に向けた技術及びサービスの検証に関すること。

3. 今後の展開

今回の包括連携協定締結を契機として、協定に基づき、地域情報化及び市民サービスの向上へ向けた事業検討を行います。

住む人にとっても、訪れる人にとっても、魅力あふれる阿南市の実現に向けて、今後、両者で力を合せ、地域と一体となった取り組みを推進していきます。

※ニュースリリースに記載している内容は、報道発表時のものです。

最新の情報と内容が異なる場合がありますのでご了承ください。